

1. 子供たちと一緒にピザ窯づくりにチャレンジ！！（土台作り）

・5月に「西条・山と水の環境機構」で「山水賞」を受賞した際に、頂きました副賞を元手に、子供たちと一緒にピザ窯づくりにチャレンジしました。

- ・工房にある竹炭窯の直ぐ横に、耐火煉瓦を用いた「1層式アーチ型」の本格石窯を作りました。
- ・ドーム型は非常に難しいし、逆に四角形型なら容易ですが、やっぱり、カッコいいアーチ型をということで、素人ながら「3人寄れば文殊の知恵で」チャレンジしました。

- ・まず、ピザ窯の土台づくりです。
- ・E型の土台を安定させるためにコンクリート基礎を作りました。何故E型かと言うとこの下に燃料の薪や竹、道具などを入れるスペースを確保するためです。
- ・コンクリート基礎の上にはコンクリートブロックを積み重ねますので、転倒防止のために、鉄筋をとところどころ入れました。



- ・河内小学校3・4年生と一緒に、モルタルをコンクリートブロックの間に入れて積みあげました。
- ・積む前に、コンクリート、モルタル、セメントの違い、モルタルの目的などを知ってもらってから・・・
- ・モルタル作りは全員初めてで、砂とセメントを3：1に混ぜて、水で捏ねるのがとても楽しそうでした。



- ・コンクリートブロックを運んで11個×3段積みあげました。（真ん中の筋は時間切れでした。）
- ・水平器を使って、モルタルを調整しながら、何とか真っすぐになりました。



河内小学校 3・4 年生、村田先生とスタッフです。



• 先日、時間切れで子供たちでは出来なかった真ん中の筋の 3 個×3 段を組み上げ、その上にコンクリート平板（メッシュ筋入り）を作って置き、土台が完成しました。

